

一年学年だより

No. 1

4月号

令和4年 4月14日

1年学年主任 泉 明史

36期生の皆さん、御入学おめでとうございます。今年度、1年生の学年主任を務めます泉 明史（いずみ あきふみ）です。よろしくお願いいたします。

皆さんが松山中央高校に入学して、1週間が経とうとしています。授業や部活動だけでなく、通学路の様子、中央高校の雰囲気など、少しは慣れてきましたか？まだまだ分からないことも多く、今でも不安や緊張が入り混じっていて、高校生活に少し疲れたという人はいませんか？ですが、あなたの近くにいる同級生も同じことを思っているかもしれませんよ。ちょっと声を掛けてみると、「私もそうなんよ」などと話が始まり、すぐに友達になれるかもしれません。高校生活のスタートでたくさんの友達ができると、この後の高校生活がもっと楽しくなってきますよ。

さて、先日オリエンテーションと集団研修が終わりました。皆さんが充実した高校生活を送るために、多くの先生方が皆さんにアドバイスをしてくださいました。ここで改めて、私が皆さんにお話ししたことをまとめて書いておきます。少しでも皆さんの役に立てる内容であればうれしく思います。

1 高校とはどんな場所か

- ①「学びの場」であるから、家庭学習を含めた日々の学習を大切にしてもらいたい。
- ②「経験を積む場」であるから、高校での経験から得られるチャレンジ精神や行動力、協調性や人間関係を上手く作っていく力を、皆さんの新たな長所にしてもらいたい。
- ③「新たなものや人に出会う場」であるから、多くの人と出会い、新たな価値観や考え方に触れることで、視野が広がり、新たに見えてくるものを大切にもらいたい。
- ④「学歴を得る場」であるから、高校の卒業を目指して努力を積み重ねて、将来の進路選択の幅を広げて、大学などへの進学を目指してもらいたい。

2 高校生活で大切にしてもらいたい「時」「汗」「声」

- 「時」 ①新たな出会いと様々な経験ができる中央高校で過ごす時間を大切にする。
②授業や家庭学習を充実させて、自ら学ぶことができる時間を大切にする。
- 「汗」 ①勉強で精一杯頭を使う経験をして、脳が汗をかくという感覚を体感する。
②部活動や学校行事での経験を通して、心身ともに汗をかくという感覚を体感する。
- 「声」 ①多くの人と話すことで、自分と違う考え方を持った人がいることを認めていく。
②困っている友達や悩んでいる友達には優しい声をかけて、そばに寄り添っていく。
③いろんな話題から、自分がどんな人で将来どうなりたいか、先生方に伝えていく。

3 「心は形を表す。形は心を整える」

皆さんの心が乱れてくると、皆さんの姿に現れてくる。逆に、自らを律してきちんとした姿をしていると、その姿が自然なものとなり、皆さんの心が落ち着き、周囲の人たちからの評価が上がっていく。これから皆さんが先生方に見せてくれる姿が、高校生としての皆さんの姿であり、その姿に対して先生方がアドバイスや指導を行っていく。中央高校への入学をきっかけに、自分を見つめ直して、いい意味で新しい自分になろうとするのであれば、ぜひチャレンジしてもらいたい。

第1学年団教員紹介

学年主任 泉 明史 英語		副学年主任 池田由紀子 英語			
組	担任	教科	副担任	教科	
101	関 聡司	数学	松岡 友美	家庭	
102	正岡 京子	芸術(書道)	杉尾由美子	国語	
103	井上 亜弓	地歴・公民	竹村 曜子	保健体育	
104	山本亜希子	数学	池田 彩音	地歴・公民	
105	山能 紀子	英語	塩見 孝司	理科	
106	中田 滋	理科	加藤 一誠	地歴・公民	
107	中井 芳恵	理科	玉井 亮太	数学	
108	山下 梓	国語	池田由紀子	英語	
109	内海 壮一	保健体育	山田 将生	国語	
学年付	三木 恵子 小池 優	家庭 英語			

様々なことをサポートしていきますので、一緒にチャレンジしていきましょう。